

～ 春の小石川植物園 ～

「すこやか ふれあいウォーキング (6)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所 研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

ボダイジュ(菩提樹)といえば、「冬の旅」(シュベルト)を思い浮かべる。

Moderato *mf*

いよ すも みよか そぎす いりめ てゆて しふ げらく るぼさ だま いなむ
 じやく しまが たたき いほよ きたべ てらど はても うまき ままで しんてい めきそ みれき
 つばあ みえは きたる にほよか えかき りらー ぬて あかた いたの こみえ じふえ
 ばしほ うな れあ しほい かにこ ぬてー にほよ じふえ じふえ じふえ じふえ じふえ
 じりり じふえ じふえ じふえ じふえ じふえ じふえ じふえ じふえ じふえ

フィッシャー・ディスクアのバリトンと、ジェラルド・ムーアのピアノの組み合わせが素晴らしいが、この曲は「冬の旅」の24曲中、唯一、日本で親しまれている曲である。実は、この曲に出てくるボダイジュは、近縁の「セイヨウシナノキ」である。



今の時期、ボダイジュにはハート型の葉とは別に、長細い妙な葉のようなものが見られる。その葉のようなものは、実はボダイジュの果実の一部で、今の時期

は花をつけているのだ。



秋になるとこのような種子をつけ、葉のようなものは「翼」の役割をして、種子を拡散させる。



子どもたちの植物探検もだいぶ進んできた。シールも半分以上貼り終わった子どもが多い。しかし、いくつか「難題」が残っていた。その一つが、シラカバだ。



シラカバは高原や北海道には普通だが、本来、武蔵野台地にはほとんど自生していない。植物園では「標本園」の中に「生きた標本」として植えられている。東京の気候でも生育には問題なく、都内でも庭木として植えることができる。しかし、標本園には数百種の植物があるので、なかなか見つけられなかった。